

疫学研究に関する情報公開

福島県立医科大学血液内科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の疫学研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2012年7月

福島県立医科大学医学部血液内科学講座
講座主任 池添隆之

【研究課題名】

JALSG研究参加施設に新たに発生する全ての成人急性リンパ性白血病
(Acute Lymphoblastic Leukemia, ALL) 症例を対象とした5年生存率に関
する前向き臨床観察研究
JALSG ALL Clinical Observation Study 12 (JALSG-ALL-CS-12)

【研究期間】

2012年8月 ～ 2023年9月

【研究の意義・目的】

日本国内の急性リンパ性白血病(ALL)の5年生存率、化学療法および造血幹細胞
移植の実施状況と予後を明らかにします。

【研究の対象となる方】

2012年4月3日から 2016年9月30日までに、本学附属病院において、急性リンパ性
白血病と診断された方

【研究の方法】

日本成人白血病研究グループ(JALSG)の参加施設で新たに診断された全てのALLに
ついて多施設共同の中央登録による観察研究を行います。
上記対象者の診療情報をカルテから収集し、JALSGのデータベースに登録し、集積
します。
診療情報の項目は、【他の機関等への試料等の提供について】に記載のとおり
です。

【研究組織、研究機関名】

研究責任者(所属) 血液内科学講座	(職) 主任教授	(氏名) 池添隆之
主任研究者(所属) 血液内科学講座	(職) 准教授	(氏名) 大河原浩

研究実施責任者：八田善弘 (日本大学血液膠原病内科)

研究代表者：JALSG 理事長 宮崎 泰司 (長崎大学原研内科)

【他の機関等への試料等の提供について】

ア JALSGデータセンター(金沢大学)に診療データを提供します。

イ JALSGデータセンターに提供される情報の項目は次のとおりです。

- ・ 患者年齢、性別、発症時の身体所見、診断、血液検査値
- ・ 白血病細胞の所見

- ・ WHO分類と染色体データ
- ・ 化学療法を実施した例では治療効果、再発の有無と再発日
- ・ 造血幹細胞の有無と内容について
- ・ 生死、最終確認日での寛解状態

ウ JALSGデータセンター(金沢大学)への提供の手段、方法は次のとおりです。
・ イに記載された情報を匿名化した上、インターネットで登録します。

【本研究に関する問合せ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部血液内科学講座 担当 大河原浩
電話:024-547-1193 FAX: 024-547-1194
E-mail:ohkawara@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部血液内科学講座 担当 大河原浩
電話:024-547-1193 FAX: 024-547-1194
E-mail:ohkawara@fmu.ac.jp